

## 公表内容

6月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、業務用機械工業、プラスチック製品工業などが低下したことから、2か月連続のマイナスとなった。

### ○概況

生産、在庫は低下、出荷は上昇で推移

#### ◆6月の主な数値の動向（調査産業計）

	季節調整済指数			原指数		
	総合指数	前月比(%)		指数	前年同月比(%)	
生産	108.7	▲ 0.5	2か月連続－	114.8	▲ 5.1	5か月ぶり－
出荷	111.8	3.0	4か月ぶり＋	116.5	▲ 7.5	2か月連続－
在庫	96.0	▲ 1.2	2か月連続－	99.5	1.8	3か月連続＋
在庫率	90.1	4.8		87.7	8.9	

○生産指数は、季節調整済指数で、2か月連続マイナス、原指数で、5か月ぶりのマイナスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、4か月ぶりプラス、原指数で、2か月連続のマイナスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、2か月連続マイナス、原指数で、3か月連続のプラスとなった。

### ○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種

<生産>低下：業務用機械工業（▲ 43.5 %）、プラスチック製品工業（▲ 8.2 %）

<出荷>上昇：輸送機械工業（12.5 %）、電気機械工業（4.3 %）

<在庫>低下：輸送機械工業（▲ 16.8 %）、プラスチック製品工業（▲ 7.7 %）

### ○前月比が最も大きかった業種

<生産>上昇：木材・木製品工業（14.7 %）／低下：鉱業（▲ 46.3 %）

<出荷>上昇：輸送機械工業（12.5 %）／低下：業務用機械工業（▲ 44.5 %）

<在庫>上昇：電子部品・デバイス工業（61.1 %）／低下：鉱業（▲ 25.0 %）